

# 高倉通信

## ひらかわフェスタ

### —2012—

11月23日・24日、ひらかドームでは会場産品と食育フェアのイベント、ひらかわフェスタが開催されました。

今回で5回目となるこのイベントには、市内の商店や企業、各種団体が、リンゴの即売の他、会場産品の直売、桃のスイー



箸や茶筒、丸盆などを販売したこまや漆器

ツ、漆器などを販売してました。

またステーションでは、食育推進キャラクタークターによるゆるキャラ寸劇などが行われ、イベントを盛り上げていました。

## すてきに輝いて 藁工品研究会 工藤清栄さん（猿賀）

先月行われた平川市民文化祭で、ダテゲラ、エンツコ、ぞうりなどたくさんさんの藁工品を出品していた工藤清栄さん。

工藤さんの藁工品との出会いは平成12年、大工の仕事を引き退いた後、もともと興味をもっていたわら深ぐつの作り方を公民館に習いに行ったことからです。それからダテゲラ（木の皮を薄くすいて作り、きれいに装飾さ



工藤さんの作品（ダテゲラ）

〒036-0221  
平川市中佐渡南田1-1

高倉新聞販売店  
電話 0172-57-3030

第77号

東奥日報  
朝日毎日  
読売日本経済  
スポーツ新聞各種

ろいろな物にチャレンジしたいとの事でした。

## まち歩き

### 縄文時代 in 尾上

西と南に広大な平野が開けた位置にある尾上地区は、古くから自然環境に恵まれた所で、確認されている遺跡は10カ所あります。氷河期が終わり温暖化が進み、ナウマン象やマンモス象からシカ、イノシンなどが多く現れた時に始まったとされる縄文時代の中でも、早期の土器が出土しています。しかし、実際の住居跡は、李平遺跡、八幡崎1号遺跡の後期・晩期です。

この時代は自然物採集が主体で、まず漁では、釣り針やもりなどの骨角器が発見され、李平からは網の下につけたおもりや浮子に使用した軽石が出土しています。

次に植物の採取では、八幡崎からクルミ・トチ・クリが出土していて、アケボノソウも行われ、海岸付



八幡崎遺跡から出土した土偶

近で生産された塩が、物々交換で内陸部に入ってきたようです。

また、狩猟具では弓矢を使い、矢の先のやじりを固定するのにアスファルトが使用されていて、弓矢が出土した李平にはタイやスズキの骨、スズメやハト、シカやイノシシなどの骨といった食物残骸がありました。

ちなみに縄文人の平均身長は男159.6cm、女149.2cm。平均寿命は男31.1歳、女31.3歳といわれています。

## 新聞配達募集